



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成31年2月13日

上場会社名 旭コンクリート工業株式会社
 コード番号 5268 URL <http://www.asahi-concrete.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 和久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 塚原 宏

TEL 03-3542-1206

四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	6,847	10.7	239	47.3	286	40.8	179	44.6
30年3月期第3四半期	7,663	12.4	454	1.7	483	4.1	323	6.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	13.62	
30年3月期第3四半期	24.59	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	14,043	9,612	68.4
30年3月期	14,717	9,683	65.8

(参考)自己資本 31年3月期第3四半期 9,612百万円 30年3月期 9,683百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				12.00	12.00
31年3月期					
31年3月期(予想)				12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	6.5	400	34.2	430	32.3	280	31.9	21.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	13,233,000 株	30年3月期	13,233,000 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	85,367 株	30年3月期	85,365 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	13,147,634 株	30年3月期3Q	13,147,666 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益が堅調を保つなど引き続き緩やかな回復基調にありましたものの、米中間の貿易摩擦をはじめとして海外経済の不確実性が影を落とし先行き不透明な状況が続いております。

当社の関連するコンクリート製品業界では、主たる仕向け先となる公共土木工事が人手不足等によって遅延傾向にあり、受注を巡っての競争は厳しさを増しております。

この業界環境のもと、当社では主力製品であるボックスカルバートをはじめ拡販活動を進め、補修用途でも注目されている接着継手工法「TB（タッチボンド工法）」ならびに工事現場のニーズに応えた施工性に優れた「ECO-C・L（エコ・クリーンリフト）工法」の普及に努めてまいりました。

こうして取り組んでまいりましたものの、当第3四半期累計期間の売上高は68億4千7百万円（前年同四半期は76億6千3百万円）となり、損益面におきましては、営業利益は2億3千9百万円（前年同四半期は4億5千4百万円）、経常利益は2億8千6百万円（前年同四半期は4億8千3百万円）となりました。

四半期純利益は特別利益、特別損失を加減算し税金費用を控除した結果、1億7千9百万円（前年同四半期は3億2千3百万円）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

（コンクリート関連事業）

コンクリート関連事業は、受注高は78億3千7百万円、売上高は68億7百万円（前年同四半期は76億2千6百万円）、セグメント利益は2億5千5百万円（前年同四半期は4億7千8百万円）となりました。

- ① セメント二次製品部門は、受注高が35億5千2百万円、売上高は29億5千5百万円（前年同四半期は37億6千7百万円）となりました。
- ② 工事部門は、受注高が3億3千3百万円、売上高は2億5千9百万円（前年同四半期は3億4千5百万円）となりました。
- ③ その他部門は、工事事業用資材及びコンクリート製品に装着する資材等で、受注高は39億5千1百万円、売上高は35億9千2百万円（前年同四半期は35億1千3百万円）となりました。

（不動産事業）

不動産事業は当社が保有するマンション等の賃貸収入で、売上高は3千9百万円（前年同四半期は3千6百万円）、セグメント利益は1千8百万円（前年同四半期は1千4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は140億4千3百万円（前事業年度末に比べ6億7千4百万円の減少）となりました。流動資産は前事業年度末に比べ5億6千2百万円減少し93億5千万円となり、固定資産は1億1千2百万円減少し46億9千3百万円になりました。流動資産の主な減少は、現金及び預金2億1千3百万円、売上債権5億6千5百万円であります。

当第3四半期会計期間末における負債は44億3千1百万円（前事業年度末に比べ6億3百万円減少）となりました。流動負債は前事業年度末に比べ5億9千5百万円減少し32億4千9百万円となり、固定負債は前事業年度末に比べ8百万円減少し11億8千2百万円となりました。流動負債の主な減少は仕入債務の4億3千2百万円でありま

す。当第3四半期会計期間末における純資産は96億1千2百万円（前事業年度末に比べ7千1百万円減少）となりました。主な減少は、その他有価証券評価差額金の9千2百万円であります。その結果、自己資本比率は68.4%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期通期の業績予想につきましては、平成30年5月17日に公表しております数値から変更しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,829,244	4,616,199
受取手形及び売掛金	3,721,294	2,907,241
電子記録債権	483,612	732,388
製品	743,655	860,314
原材料及び貯蔵品	64,629	91,611
未収還付法人税等	-	15,556
その他	74,900	130,976
貸倒引当金	△4,680	△4,070
流動資産合計	9,912,656	9,350,218
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	197,379	190,323
機械及び装置（純額）	183,167	184,029
土地	1,677,601	1,677,601
その他（純額）	365,977	391,513
有形固定資産合計	2,424,126	2,443,468
無形固定資産	69,874	69,459
投資その他の資産		
投資有価証券	984,256	807,073
関係会社株式	1,155,641	1,199,693
その他	185,304	187,316
貸倒引当金	△13,993	△13,940
投資その他の資産合計	2,311,208	2,180,143
固定資産合計	4,805,209	4,693,071
資産合計	14,717,866	14,043,290
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,253,140	1,894,273
電子記録債務	-	926,685
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	119,806	-
賞与引当金	106,621	51,263
その他	165,070	176,947
流動負債合計	3,844,638	3,249,170
固定負債		
長期借入金	800,000	800,000
退職給付引当金	65,347	65,902
長期末払金	56,000	56,000
その他	268,732	260,122
固定負債合計	1,190,079	1,182,025
負債合計	5,034,718	4,431,195

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,204,900	1,204,900
資本剰余金	819,054	819,054
利益剰余金	7,169,497	7,190,811
自己株式	△45,009	△45,010
株主資本合計	9,148,443	9,169,755
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	534,705	442,339
評価・換算差額等合計	534,705	442,339
純資産合計	9,683,148	9,612,094
負債純資産合計	14,717,866	14,043,290

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	7,663,452	6,847,179
売上原価	6,442,268	5,880,731
売上総利益	1,221,183	966,447
販売費及び一般管理費	766,982	726,967
営業利益	454,201	239,480
営業外収益		
受取利息	288	279
受取配当金	41,014	48,812
その他	4,446	11,217
営業外収益合計	45,749	60,309
営業外費用		
支払利息	9,873	9,844
その他	6,605	3,885
営業外費用合計	16,479	13,730
経常利益	483,471	286,059
特別利益		
短期売買利益受贈益	12,099	6,420
受取保険金	-	1,482
特別利益合計	12,099	7,903
特別損失		
固定資産除却損	10,583	11,066
災害による損失	-	1,140
特別損失合計	10,583	12,206
税引前四半期純利益	484,988	281,755
法人税、住民税及び事業税	143,494	76,931
法人税等調整額	18,228	25,738
法人税等合計	161,722	102,670
四半期純利益	323,265	179,085

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。